



平成 24 年 11 月 27 日

各 位

株式会社リアルビジョン
代表取締役社長 杉山尚志
(コード番号 6786 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 三須貴夫
(電話 045-473-7331)

連結決算開始に伴う連結業績予想の公表並びに個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開示の「子会社の異動（株式取得）に関するお知らせ」にて公表のとおり、当社筆頭株主で主要株主である株式会社シスウェブホールディングス（以下、シスウェブ HD）の 100%子会社である株式会社ソアーシステム（以下、ソアー社）の全株式を取得し子会社化いたしました。

これに伴い、平成 25 年 3 月期第 3 四半期より連結決算を開始いたしますので、連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。また、通期個別業績予想につき、平成 24 年 10 月 26 日付開示の「営業外費用の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」で数値を一旦、未定とさせて頂きましたが、今般、見直しを行い、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結決算開始について

当社は、平成 24 年 11 月日に筆頭株主で主要株主であるシスウェブ HD の 100%子会社であるソアー社の全株式を取得し子会社化いたしました。これに伴い、当社は平成 25 年 3 月期第 3 四半期より連結決算へ移行することとなりました。

2. 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	230	41.1	△120	—	△145	—	△260	—	△5,324.02

(注) 1. 前期増減率は、重要性が乏しくなったため前期末に連結の範囲から除外した子会社株式会社リアルビジョン北九州の業績を含む前期連結決算の数値を使用して算出しております。

2. 連結業績予想に含まれるソアー社の業績は、平成 24 年 12 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日分であります。

3. 持分法適用関連会社として、WIDE Corporation、WIDE USA Corporation、WIDE Europe B.V. を連結業績予想に含めております。

3. 平成 25 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	110	△140	△160	△275	△5,631.17
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	163	△225	△218	△219	△5,328.38

(修正の理由)

通期個別業績予想につき、平成 24 年 10 月 26 日付開示の「営業外費用の計上及び業績予想の修正に関する

お知らせ」のとおり数値を一旦、未定とさせて頂きましたが、今般、見直しを行いました。

売上高について、グラフィックス関連の売上は、国内の医用向け画像システムが低調な結果となる見込みですが、医療事業の拡大を図る国際的な優良メーカーからの開発収入及び航空管制向けグラフィックスボードの販売の売上を見込んでおります。「JIGEN シリーズ及び Racroix」につきましては、遊技機器関連企業への営業のほか、ソアー社を子会社化したことにより、POS、医療用情報端末及び券売機等の組込機器への展開を推進してまいります。部材関連の売上は、円高の定着に加え、中国で日本との輸出入関連の通関業務の停滞で、顧客が他国から部材関連の輸入を進めているため、低調に推移する見込みであります。

利益面について、販売費及び一般管理費の削減効果があるものの、前述のように売上高が低調に推移し、かつ、売買代金請求訴訟の和解が成立したことによる特別損失 112,342 千円を計上したこと等により、営業利益、経常利益、当期純利益はマイナスとなる見込みです。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

問合せ先)

電話) 045-473-7331 管理部 三須、斉藤 電子メール) ir@realvision.co.jp

以 上